第 14 回 情報リテラシー 2019年7月15日

Processingのプロキシー設定について

冨澤 眞樹^{a)}

1. はじめに

授業では、GIF Animastionを生成するためのライブラリを使用するが、もっと多くのライブラリがある。Processingにはネットワークを介してライブラリをインストールする機能がある。本資料では、この機能を使うために必要なプロキシーの設定方法を解説する。なお、Processingのバージョンは2ではなくて3である。必ず3を使え。

2. 設定ファイル preferences.txt を見つける

Processing にプロキシーを設定するには、ファイル preferences.txt にプロキシーのアドレスとポート番号 を記載すればよい。まず、このファイルがどこにあるかを 調べる。Processing を起動し、図 1 のようにファイルから 設定 を選択すると図 2 が表示される。図 2 の赤枠の中を見ると、"さらなる設定は次のファイルを直接編集することで可能です:"と書いてある。また、"Processing が起動していない時のみ編集できます"に注意すること。

ここで、図2のファイル名をクリックすると、ファイルマネージャーが起動して、図3のような画面になる。この画面になったら、Processingを終了する。

3. preferences.txt の修正

図 3 でファイル preferences.txt をクリックすると編集できるようになるので、図 4 で示すように、文字が反転し

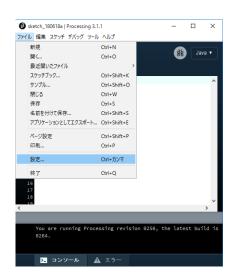


図1 設定の選択

ている4か所を修正する. 図は小さいので,適宜拡大して見ること. もし,編集を間違えたときは,preferences.txtを削除して,Processingを起動すれば,また作成される.

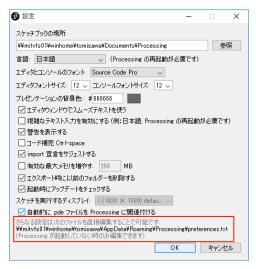


図 2 設定の画面

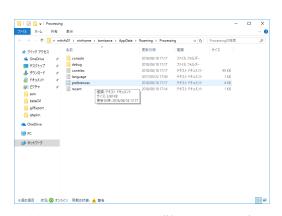


図3 ファイルマネージャ(拡大して見ること)

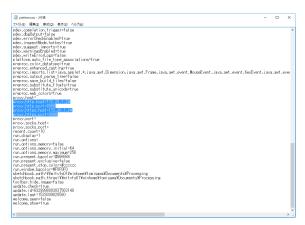


図4 ファイルの編集(拡大して見ること)

© 2019 Masaki Tomisawa 1

a) tomisawa@maebashi-it.ac.jp